

令和2年度 前期選抜の選抜・評価方法

学校番号 72

千葉県立印旛明誠高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

次のいずれかに該当する生徒

ア 学習成績が優れ、入学後も学習活動に意欲的に取り組む生徒

イ 部活動・生徒会活動・ボランティア活動等に積極的に取り組み、入学後も学校及び地域社会において継続して活動する意欲のある生徒

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 面接	受検者3～4名・評価者3名の集団面接 検査時間：1グループ15分

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査 [500点満点]

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。

(2) 調査書 アの数値に、イ及びエ～カについて加点（上限60点）したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	算式1で求めた数値で評価する。
イ 出欠の記録	3か年皆勤である場合は加点する。 3か年の欠席日数の合計が30日以上の方は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	〇の数が2つ以下の者は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録	生徒会役員、委員会委員長、学級委員長及びその他の委員長について加点する。
オ 部活動の記録	部活動部長、県大会またはそれに準ずる大会以上の出場について加点する。
カ 特記事項	英検や漢検・数検、その他の資格や賞について加点する。

(3) 面接 [30点満点]

3名の評価者が、次の2つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。aを5点、bを3点、cを1点とし、3名の評価者の評価（各10点満点）を合計し、得点化する。評価cが3つ以上ある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 意欲・目的意識 及び志望動機	高校生活に対して、強い意欲と明確な目的意識を持っている。 志望の動機が明確である。本校に対する正しい知識を持っている。
イ 受検態度 及び人物等	身だしなみ、態度、受け答えが適切である。 これまでの自分の活動とその成果を、具体的に説明できている。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の成績」、「調査書の得点」、「第2日の検査（面接）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、予定人員までを入学許可候補者として内定する。

<総得点の満点の内訳>

学力検査 の成績	調査書の得点		第2日の検査の得点	総得点
	評定（算式1）	加点	面接	
500点	$(135 + \alpha - m)$ 点	60点	30点	$(725 + \alpha - m)$ 点

（算式1） α : 県が定める評定合計の標準値95

m : 中学校評定合計平均値

(2) その他

ア 自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはない。

イ 入学許可候補者に内定した者のうち、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定による内定者数が、細部協定書の示す制限比率を超えていないことを確認する。

5 その他

過年度卒業者については、第2日の検査終了後、別途個人面談を行う。